

# 第18回 全国街路事業 コンクール応募資料

平成18年3月

応募者名:北海道 函館市 土木部

事業の名称:都市計画道路3・3・29  
八幡坂通整備事業  
はちまんざか

実施都市名:北海道 函館市

## 事業の目的

八幡坂通のある西部地区は、我が国最初の国際貿易港として開港したことを受け、諸外国文化の影響を強く受けた建造物が数多く残され、函館独特の異国情緒あふれる街並みを形成している地区となっている。

また、当該路線は、函館湾を一望できる優れた景観により、函館市を象徴する坂道として親しまれ、観光資源としても非常に価値ある路線となっていることから、安全で快適な歩行性を確保するとともに異国情緒ある街並みにふさわしい道路空間を創出し歴史的景観と調和のとれた魅力ある坂道に改善を図るものである。

# 事業概要(1)

事業名：都市計画道路3・3・29  
八幡坂通整備事業

路線名：八幡坂通

事業箇所：函館市末広町～元町

事業延長：270m

幅員：21.82m(2車線)

総事業費：約725百万円

事業期間：平成13年～平成16年

## 事業概要(2)

歴史的な雰囲気演出と眺望効果の向上を図るため、御影石による石畳舗装、電線類の地中化、並木の更新・再配植、ガス灯風のデザイン照明の設置などを行った。

また、坂道の急な勾配に対応するため、歩道の端部には斜路に並行して手摺付きの階段を築造し機能的な使い分けが出来るようにしたほか、冬季の交通機能を考慮し、階段部と車道部にはロードヒーティングを施した。

# 八幡坂通の整備効果アピール資料

## 事業概要

事業名：都市計画道路3・3・29

八幡坂通整備事業

路線名：八幡坂通

事業箇所：北海道函館市

末広町～元町

事業延長：270m

幅員：21.82m（2車線）

総事業費：約725百万円

事業期間：H13～H16年度



## 「整備効果」

**坂道の乗り下りが安全・快適になりました。**

歩道部の端部に手摺付きの階段を配置し、これにより高齢者でも安全・快適に上り下りが行えるようになりました。

**冬期間の通行が安全・快適になりました。**

車道部と階段部にロードヒーティングを施すことによって、冬期間でも安全・快適に通行することが可能になりました。さらに冬期間通行止めとなっていた区間がありました。改修後通行が可能になったことから、新たにバス路線となっています。

**坂の上からの眺望がさらに爽快になりました。**

今回の改修では、坂の上からの眺望を際立たせるため、石畳舗装の配色等の工夫や景観を阻害していた電柱・電線類の地中化、樹木の再配植や照明灯のデザイン化を行いました。これにより、函館独特の異国情緒あふれる街並みと相まって、魅力ある空間が形成されています。



事業前：H13.8



事業後：H17.3

事業前写真 (1)



## 事業前写真 (2)



## 事業前写真 (3)





# 事業後写真 (1)



## 事業後写真 (2)



## 事業後写真 (3)

